

令和5年9月6日開会

令和5年第3回東松島市議会定例会

議員総括質疑通告書

東松島市議会

《 議員総括質疑 目次 》

令和4年第3回定例会

順位	会派名 議員氏名	件名	頁
第1位	自公・市民の会 石森 晃寿	1 令和4年度渥美市政の決算を問う。	1
第2位	松桜会 櫻井 政文	1 令和4年度決算の総括について	2
第3位	清新会 阿部 勝徳	1 令和4年度決算について伺う。	3

氏名	件名	要旨
<p>第1位</p> <p>自公・市民の会</p> <p>石森晃寿</p>	<p>1、令和4年度渥美市政の決算を問う。</p>	<p>令和4年度の予算執行の主な成果について、政策が十二分に反映されていると思うが、以下の点について問う。</p> <p>(1)「令和の果樹の花里づくり」は、官民連携による観光農園化に向けたビジョンを策定したとなっているが、主な内容は。</p> <p>(2) 企業誘致は、市長の人脈、政治手腕に尽きると私は考えている。 新たに、グリーントウンやもと工業団地に進出する企業は、どのような業種で雇用予定人数、操業開始は、いつごろか。 また、市として今後の企業受け入れ用地は。</p> <p>(3) 過疎地域における、過疎振興策の内容は。</p> <p>(4) 小学生の英語力を高めるために「東松島市小学校英語検定チャレンジ事業」に取り組んだことは評価できる。実施してきた学力向上推進について、教育長の所見は。</p> <p>(5)「脱炭素先行地域」に全国26自治体の一つとして、環境省から宮城県内では唯一、選定されたことは、市長の人脈、政治手腕に尽きると私は考えている。 そこで、「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用した事業内容は。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏名	質疑事項	要 旨
<p>第2位</p> <p>松 桜 会</p> <p>櫻</p> <p>井</p> <p>政</p> <p>文</p>	<p>1、令和4年度 決算の総括につ いて</p>	<p>令和4年度の市政執行についての所信と決算の説明に沿って、以下の点について、市長、教育長の所見を伺う。</p> <p>(1) 本市の人口動態については、令和5年8月1日現在が38,537人で、令和2年10月国勢調査の39,098人からマイナス561人となっている。全国的な人口減少傾向にある中、様々な政策を駆使しても歯止めのかからないこの数値は、現状維持と捉えて良いのか評価の別れるところだが、市長の所見を伺う。</p> <p>(2) 道の駅整備については、ハード部分の設備が着々と進められているようである。一方ソフト部分であるオープンに向けての市場調査あるいは誘客のノウハウ等の準備について、平行して行うことが道の駅の地域間競争に勝ち抜く事に繋がると考える。この件について、令和4年度の進行具合はいかがであったか。</p> <p>(3) 昨年9月にグリーン・デスティネーションズが選ぶ「2022年世界の持続可能な観光地トップ100」に選定され、鋭意、対応されてきたようである。その中で積極的な情報発信あるいは観光関係者の研修等、「観光客の受け入れ体制の整備」を図ったとしているが、その中身について。</p> <p>(4) 「災害に強いまちづくり」の推進については、防災マップの全所帯配布を行ったとしているが、配布のみであったのか、あるいは防災訓練などの機会の中、防災教育のツールとしての活用はどうであったか。また、独居老人等災害弱者への対応について、中身を示していただきたい。</p> <p>(5) 学力向上の推進のため「小学校英語検定チャレンジ事業」に取り組んできたとの事である。即自的な効果を求めるのは難しいと承知しているが、令和4年度の取り組みの内容と指導者の確保について伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>清新会</p> <p>阿部勝徳</p>	<p>1、令和4年度決算について伺う。</p>	<p>令和4年度の予算執行の主な成果について、以下の点について問う。</p> <p>(1)「基幹産業としての農林水産業の活性化」について 圃場整備、漁港整備など生産基盤の整備は第一次産業振興に大きく寄与することは言うまでもないが、その効果はどのように表れているのか。また、所信でも述べられていたが、人材育成や生産振興、販売力向上にどのように取り組まれ、その成果は。</p> <p>(2)「地域の資源を生かした観光の振興」について 令和の果樹の花里づくりについて、復興庁の支援を受け、官民連携による観光農園化に向けたビジョンを策定されたが、その内容は。</p> <p>(3)「商工振興、企業誘致と働く場の確保」について 柳の目産業用地の造成事業やグリーントウン矢本工業団地への企業の進出など、企業誘致が進んでいることは大いに評価したい。さらに企業誘致を進めるため、「産業用地適地調査」の結果を踏まえ、新たな産業用地の整備を検討するとされていたが、その検討結果は。</p> <p>(4)「効率的で持続可能な行財政運営」について 令和4年度決算では市税、普通交付税等の経常一般財源の歳入増により、経常収支比率が前年度に比べ0.5ポイント改善されているが、市税歳入増の要因は。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>